

令和2年度観光庁「誘客多角化等のための魅力的な滞在コンテンツ造成事業」

北庄内地域通訳案内士 スキルアップ研修のご案内

目的

新型コロナウイルス感染症終息後のインバウンド観光の回復に備えるため、「北庄内通訳案内士」および通訳案内に関心のある方のスキルアップを図り、地域固有の魅力を英語で効果的に伝える人材を育成する。

募集人員

20名程度(応募多数の場合は、書類選考を実施)

応募対象

- (1) 北庄内地域通訳案内士認定者の方
 - (2) TOEIC730点以上、英語検定®準1級以上相当の英語力を有する方(応募の際にスコアをお持ちの方は記載をお願いします)
 - (3) 通訳ガイドの経験のある方
- 上記いずれかに該当する方

応募締切

2021年1月26日(火)

応募要件

原則、全日程(3回)受講可能な方とし、2回以上の受講を必須とします。

参加費

1,000円(2月14日開催のVegan料理試食代)

申込方法

右のQRコードからWebにアクセスの上、お申し込みください。
<https://ws.formzu.net/fgen/S36502410/>



北庄内通訳案内士とは
通訳案内士法に基づいて酒田市、遊佐町、庄内町内において、地域通訳案内士の名称を利用し、有償で通訳案内活動を行うことができる資格です。

申込・問い合わせ先

酒田市委託事業

北庄内地域通訳案内士スキルアップ研修事務局(株式会社J Institute 酒田オフィス内)

〒998-0023 山形県酒田市幸町1丁目3-1 4F

Phone: 050-6861-5510 E-mail: sakata@jprep.jp 担当: 佐藤、庄司

問い合わせ受付時間: 平日 10時~17時

研修内容

第1回

2月3日(水) 18:00 ▶ 21:00

場所

オンライン開催

講師

斉藤 淳氏(J PREP 代表)

題目

酒田五法 データ可視化・人工知能の時代に生きる本間家の知恵

The Five Laws of Sakata: Data Visualization, AI and the Wisdom of the Honmas

本間家の歴史を再解釈し、人工知能技術の教育や地域作りへの応用可能性について探る。

第2回

2月14日(日) 10:00 ▶ 13:00

場所

時を奏でる宿 若葉旅館(酒田市本町2丁目3-9)

講師

櫻井 直美氏(J PREP 講師・北庄内地域通訳案内士)

題目

What is a Vegan?

菜食の細かい分類、さらにその中の一つヴィーガンについての基礎知識を学ぶ。

庄内の郷土料理の何がヴィーガン対応料理になりうるかのディスカッションをし、さらに北庄内で菜食に対応したレストランでの食事は可能かどうかの検討をする。

(協力シェフによる Vegan 料理の試食あり。状況によりお持ち帰りいただく可能性もあります。)



第3回

2月21日(日) 13:00 ▶ 17:00

場所

ミライニ 3F(酒田市幸町1丁目10-1)

講師

矢野 慶汰氏(酒田市国際交流協会アドバイザー)

題目

世界の食文化と「食の都庄内」への応用

Foodology 101: Food from the point of view of regions and religions

食は地域の風習・風俗や宗教などが反映された「文化」である。

世界各地150ヵ国で食した経験をふまえながら、「食の都」といわれる庄内地方の食材や料理の正しい理解と再認識をし、インバウンド考察材料を提供する。



※上記内容は一部変更になる可能性があります。

【新型コロナウイルス感染症 - 感染拡大防止並びに予防に向けたお願い -】

研修会場は常時換気し、座席は十分な間隔をとって実施いたします。

職員はマスクを着用して対応させていただきます。

風邪の症状や37.5度以上の発熱・咳・倦怠感などの症状がある場合はご参加を見合わせてください。

ご参加の際は、マスク(お持ちでない場合はバンダナ等)をご準備・着用いただき、咳エチケットの遵守をお願いいたします。

換気を行っておりますので、体温調節ができる服装でお越しください。

入館時にはアルコールで手指消毒をお願いしております。肌がアルコールに過敏な方は、洗面所にて石鹸を使い20秒以上の手洗いをお願いします。

状況次第では、オンライン実施となる可能性があります。その場合は速やかにメールにてお知らせいたします。